

**5月11日の学習課題について【二年 国語】**

①「令和二年度 一学年 国語科学習計画」を読む。

・休業明けにプリントを用意します。**ノートにプリントを一枚貼るスペースを空けておいてください。**

・授業でも説明しますので、不明な点は休業明けに質問してください。

②「課題を進める際の注意点」を読む。

③国語ワーク(P4～5)の答え合わせをする。

- ・赤ペンなどで丸つけをしてください。
- ・間違えた部分は赤ペンなどで直しましょう。

※今後、ノートを使った学習課題も予定しています。ノートの準備をしておきましよう。(一年時から使用しているノートを継続して使っても構いません。)

令和二年度 一学年 国語科学習計画

◎授業に必要なもの

・教科書 ・ノート ・漢字ノート ・ワーク ・辞書 ・国語便覧

◎今年度重点的に取り組んでほしいこと

○ノートの工夫(黒板に書かれていることだけを写すのではなく、気づいたことや自分から知らないことをメモしたり…自分にとって見やすい、分かりやすいノートにしましょう。)

○辞書の活用(自分の語彙を増やすため、知らない言葉は積極的に調べましょう。)

○ワークや漢字ノートは定期的に取り組む(家庭学習に活かしましょう。)

○読書習慣をつける(朝読書がない分、自分から一冊以上は読書しましょう。)

◎評価の観点と方法、評定について

国語への関心・ 意欲・態度	授業へ参加する態度・意欲的な取り組み(発言など)・ 提出物(ノート・プリント・ワークなど)・古典作品の暗唱など
話す・聞く能力	定期試験・スピーチ・小テスト・プリントなど
書く能力	定期試験・作文・プリント(主に文章を書くもの)など
読む能力	定期試験
言語についての 知識・理解・技能	定期試験(漢字や語句の意味・文法に関するもの)・小テスト

国語科では次の五観点を総合的に評価し、評定を出します。

記号	説明	到達度	点数
A	Aのうちで特に程度の高いもの	90%以上	5点
A	規準を十分超えているもの	80%以上	4点
B	規準を概ね達成しているもの	50%以上	3点
C	努力を要するもの	30%以上	2点
C	一層の努力を要するもの	30%未満	1点

  

評定	観点の合計点
5	22~25点
4	18~21点
3	13~17点
2	9~12点
1	5~8点

※定期試験は年3回あります。【一学期中間】(九月) 【二学期期末】(十一月)

【学年末(三学期)】(二月) ※あくまで予定です。

## 家庭学習（課題）を進める際の注意点（2学年 国語科）

5月11日（月）

☆課題の取組内容は評価につながります。課題の内容によって提出してもらったり、確認のための小テストを実施したりします。

※それぞれの課題は、後回しにせずに取り組みましょう。学習内容や取り組み方が分からないものがあれば、休業明けに質問できるようにメモをとっておきましょう。

## 【課題の取り組み方】

## ①教科書を読む

・自分のペースでゆっくり読む。「黙読」ではなく、「音読」しましょう。

・読み方が分からない漢字には振り仮名をふる。（教科書の下欄や単元の最後のページに新出漢字の読み方があります。参考にしてください。）

・分からない言葉は辞書で調べ、ノートにメモしておきましょう。

（昨年度と同じで、教科書の下に「意」というマークがついている語句は必ず調べる語句です。忘れずに取り組みましょう。辞書がない人は、インターネット等で調べても構いません。）

## ②ワークや漢字ノートを進める

・ワークは教科書を参考に、進めましょう。後日、解答をHPに掲載しますので、答え合わせも行いましょう。

・漢字ノートは、一つひとつの字をゆっくり、丁寧に書くよう心がけてください。後日、小テストを実施しますので、覚えられない漢字はノート等に何度も書いて覚えるようにしましょう。

## ③ノートをまとめる

・資料を学校HPに載せます。ページの右上に **ノートに写す** と書いてあれば、必ずノートに写しましょう。（ **課題資料** と書いてあるものはノートに写す必要はありません。）

・メモ欄（ノートの下に線を引き、メモするスペース）をつくることを忘れずに。自分で調べたことや気づいたことをメモ欄に書いてみましょう。

・ノートは1年生の時に使っていたものを続けて使っても構いません。学年・組・名前を書くのを忘れずにしましょう。

## ワークの答え (P4~5)

5月11日 (月)

※赤ペン等で答え合わせをしましょう。

P 4

○調べる

① 垣根 ( かきね )

① 浮かぶ ( う ) かぶ ( ) ② 奥 ( おく ) ( )

○語句チェック

1 はぐくむ ( ) : 養い育てる。

2 垣根 ( ) : 家の周囲や庭などの囲いや仕切り。

3 待ちかねる ( ) : 今か今かと待つ。

P 5

○味わう

1 波の底 ( ) : もっと大きな海

次の垣根 ( ) : 美しい季節 ( )

少し遠く ( ) : 新しい友だち ( )

2 ( ウ ) ( )